



# Weekly Report

## 名古屋みなと

### イマジン ロータリー

2022~2023

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30  
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル  
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023  
 E-Mail office@portnagoya-rc.com  
 URL http://www.portnagoya-rc.com  
 会長 高村 芳行 幹事 三枝樹 明道  
 広報・雑誌・会報委員長 橋本 美穂

IMAGINE ROTARY イマジンロータリー R. I. 会長 ジェニファー・E・ジョーンズ



**第 2636 回例会 No.6**  
 2022年(令和4年)8月19日(金) 晴  
 名古屋みなとロータリーソング  
 「それでごそロータリー」  
**ガバナー補佐訪問**

### 出席報告

会員 54名中 出席 35名 出席率 64.81%

○ゲスト ガバナー補佐 川辺 清次様  
 分区幹事 高橋 司様  
 分区副幹事 神谷 大徳様  
 地区スタッフ 服部 浩明様  
 米山記念奨学生 何 景庭君



会長 高村 芳行君

### 奨学金授与

米山記念奨学生 何 景庭君



### 奨学生近況報告

米山記念奨学生 何 景庭君



皆様ご無沙汰しております。何景庭です。近況報告をいたします。この一ヶ月は面接や修論の執筆に取り組み、忙しいながら充実した一ヶ月送りました。その中で、1つ面白いことがあって、皆様とシェアしたいと思います。先月、友人がオンラインで現像済みのポラロイドを購入しました。ポラロイドとは、写真を取って即時に現像し写真が出てくるカメラです。これらの写真はある日本人に1980sに撮られたものです。

「風景」「街並み」「食べ物」「室内」「ポートレート」という5種類で、合計150枚の写真もありました。とくに、このベスビオ火山を撮る写真が何もあって、その方が風景をちゃんと納めるように何回もカメラを構えている光景が目の前に浮かびました。その方は自分が見た風景を形のある写真に納め、何十年も経た今、私の手元に届きました。写真を見てまるでその人の記憶の一部を引き継いだような不思議な体験でした。

その方の影響を受けて、使いやすいカメラで周りを撮り始め、思い出を形のある写真に収めています。

また、外国地名に関する表記も非常に面白かったと思いました。今だと、地名を表記するときに、カタカナを使うのは一般的でしょう。ただし、この写真では、漢字で地名を表記していました。例えば、スペイン(スペイン)はタイピングすれば普通に出てくる語です。

短いですが、以上は皆様とシェアしたいことでした。ありがとうございました。

## ニコBOX

(8月15日、終戦記念日。皆さんはどんな思いでおすごしでしたか) 高村会長  
(川辺ガバナー補佐、高橋分区幹事、神谷分区副幹事、服部地区スタッフようこそお越しくださいました。本日はよろしくお祈いします)

三枝樹幹事

(川辺ガバナー補佐、高橋分区幹事、神谷分区副幹事、服部地区スタッフようこそお越しくださいました。本日はよろしくお祈いします) 岩佐君  
(川辺ガバナー補佐、高橋分区幹事、神谷分区副幹事、服部地区スタッフようこそお越しくださいました。本日はよろしくお祈いします) 寺本君  
(妻の誕生日の花をありがとうございました)

栢森君

(本日は川辺ガバナー補佐御一行様、ようこそお越しくださいました。クラブ訪問、長丁場になりますのでくれぐれもお身体にお気をつけくださいませ)

長瀬君

(来週の土曜日は永ちゃんの50周年コンサートで、国立競技場でハジけて来ます。ヨロシク)

藤原君

(コロナ陽性になり、例会卓話、急遽代わっていただいた早瀬君ありがとうございました。河野君、すぐに診察の手配を頂きありがとうございました)

橋本(美)さん

本日合計	32,000 円
累 計	535,000 円

## 幹事報告

三枝樹 明道君



8月26日は予定通り「か茂免」で夜間例会を行います。当日までに体調のすぐれない方はお申し出ください。

## ガバナー補佐訪問講和

第2760地区西名古屋分区ガバナー補佐

川辺 清次様



みなさん、こんにちは。  
西名古屋分区ガバナー補佐を仰せつかっております名古屋名南ロータリークラブの川辺と申します。どうぞよろしくお祈いいたします。  
私の経歴につきましては、1991年に入会し、名古屋名南RCのチャーターメンバーであ

ります。このホテルの17階で毎週火曜日に夜間例会を行っております。

幹事を経験後、地区に6年間出向し、ロータリー財団奨学委員会で色々経験させていただいたことは、私のロータリーの生活において、目標になり、楽しませていただいております。

今期3回目のガバナー補佐訪問ですが、バラエティーに富んだ、色々なロータリークラブがございます。拙い卓話ですが、どうぞよろしくお祈いいたします。

2022-23年度地区方針について補足させていただきます。

籠橋ガバナーの地区方針は、

「未来を描こう、笑顔でつながろう」

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

ということになっております。

コロナに翻弄されたり、最近ではロシアのウクライナの侵攻だとか、それに伴う食糧危機であったり、エネルギー問題等々、大きな影響を受けております。

こういった激動の時代こそ、ロータリー活動を通じて世界平和に向けて歩まなければならないだろうと思います。

こんな困難な時代だからこそ、ロータリーの底力をみせようではありませんか。

それには、ロータリアン全員でロータリーの未来を描き、想像してみてください。

将来と夢をみんなで語り合って、一致協力して、この世界平和に向けて頑張ろうではありませんか。

変革の時代で、今年度はRIの会長が初めての女性の会長ということで、これも踏まえて、改革、変革の時代だと言えないのでしょうか。変革の時代だからこそ、会員一丸となって時代に沿ったロータリークラブを作っていかなければならないと思います。

2022-23年度RI会長のジェニファー・E・ジョーンズさんのRIテーマは

「イマジンロータリー」です。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を想像してみてください。

イマジンと言いますと、我々の世代ではビートルズのイマジンという歌になるかと思いますが、想像するという事は、それを計画する、設計することと言っておられます。

先程も申し上げましたが、コロナや戦争など、問題が山積しておりますが、ロータリー活動を通じて、世界平和に向けて歩もうではないかということだと思います。

最後にクラブ計画書に書いてありますように、ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。だからこそ、「イマジンロータリー」がテーマとなります。

次に、計画的なクラブ運営活動を行いましようということで、クラブセントラルに登録し、定期的な検証を行い、年間目標の達成を実現しましょう。

クラブセントラルの登録、また個人的なマイロータリーへの登録ということになりますが、登録することにより、クラブの目的・目標を数値でもって検証しながら、目標を達成しようではないかということであります。年間活動計画を明確にクラブ会員に周知し、奉仕活動を成功させましょう。みなとロータリークラブはガバナー特別賞にチャレンジするということですが、クラブセントラルを利用しているクラブで、マイロータリーの登録者数がクラブ会員の50%以上というのが条件ですが、事前資料によりますと、みなとロータリークラブは、十分ガバナー特別賞にチャレンジできる状況かと思えます。

次に、会員の増強についてです。いま2760地区の会員数は、4700人弱です。これを何とか5000人にしたいというのが、ガバナーの目標です。いま世界の会員数は、122万人ほどいます。トップはアメリカで34万人、インドが12万3000人、日本が8万8000人、韓国が6万1000人、ブラジルが5万6000人で、以下、ドイツ、イギリス、イタリア、フランスといったところです。ただ、日本のロータリーでは、1996年は会員数が13万人おりました。今年の1月には8万8000人ということで、人口減のため、2100年には、日本のロータリアンは2万7000~4万6000人になるだろうと言われておりますが、これを何とか現在の4700人から5000人を目標にして、みなとロータリークラブも純増など「6080」（60周年80人）の目標も掲げておられますので、会員増強にご協力をお願いいたします。

また、女性の在籍率を8%に増強しましょう。世界では25%、日本では7.2%、2760地区では6%であり、ジェンダー格差を改善し、女性と若い年齢層の入会を促進しましょう。

続いて環境問題です。

昨年度から、重点分野として、環境が新設されております。

地球温暖化や生物の多様性の損失等、発展途上国では大気汚染、水質汚染、廃棄物等の問題、公害があり、脱酸素、脱プラスチック、脱大量生産、大量消費社会という大きな動きがあります。今年度、当地区では、身近なことから活動しようということで、海洋マイクロプラスチックゴミの減少ということに重点目標を掲げております。ぜひ、皆様のご協力をいただき達成したいと思っております。

次に、ポリオ根絶への貢献です。

これは、私が地区に出向していた20年ほど前から、その当時から、あと5人だとか、あと3人だということがありましたが、なかなか根絶は難しい問題であります。

アフガニスタンで紛争があったり、ワクチンを接種することができない、パキスタンやインドの山奥では困難なことがあるので、根絶が難しいということもありますが、せっかくここまでできたのですから、全世界のロータリアンが一致団結して、取り組んでいく課題でございますので、2760地区の我々1人1人がこれに向かって貢献して参りましょう。

以前、地区に出向しておりました時に、あるお医者さんがインドかタイの山奥に実際にポリオワクチンを打ちに行ってきたというお話を聞きました。

劣悪な環境の中でポリオワクチンを打つということは、自分も病気にかかるんじゃないかと危機を感じながらのことだったそうですが、現地で貢献するという、貴重な体験をして、非常に感激して帰ってきました。

今後イベントも、WFF等ございますので、マスクミを通じて、ロータリーの活動を知っていただき、達成していきたいと思っております。

また、重複しますが、公共イメージ向上ということで、奉仕活動を地域社会にアピールしていきましょう。マスクミを通じて活動をPRしていけば、一般の方にもご理解を得られるのではないかと考えております。

マイロータリーの登録促進やホームページの活用促進などを図りましょう。

コロナ禍ではありましたが、先日のクラブ活性化セミナーでお聞きしましたが、WEB例会を開催したり、ホームページを活用しながら、感想を入

かすれば出席扱いにしたりと、WEBとハイブリットを併用する例会を行っているクラブもありました。

会員の年齢層が高いクラブは、そういった例会のかたちも課題かと思えます。

続いて、地区大会についてです。

11月12日、13日に開催され、1日目が名古屋観光ホテル、2日目が愛知県国際展示場で行われます。是非、全員登録をお願いいたします。

ホストは常滑ロータリークラブです。今回、講演をトヨタ自動車の内山田さんという会長さんにお話をいただきます。地域密着型でトヨタということで色々な地元の情報が聞けるのではないのでしょうか。またトヨタさんのご厚意により、展示物もいただける予定になっております。また、今回の地区大会で良いなと思ったところは、昼からの開催ということです。友愛の広場で地元常滑の食材を使った食事をしていただき、地域の物産品等のマルシェもお楽しみいただけます。いろんな行事を短縮しながら、短時間で開催する予定ですので、楽しみにしたいと思います。

WFFについて、2023年4月15日、16日にエディオン久屋広場で行います。

先日、実行委員会が開催されましたが、西名古屋分区でブースを出すということになっております。何か物販を売って、その収益をどこかへ寄付するということができますので、皆様の方でアイデアがありましたら、教えていただけたらと思います。

ちなみに昨年のWFFの収支決算書によりますと、寄付が1130万円になります。その内訳を申し上げますと、ポリオの寄付が370万円、医療従事者支援金が100万円、WFF植樹費用が650万円弱、カーボンオフセットが16万5000円、トータル1138万円ほどが内訳として寄付されております。

また、当日ウクライナの支援募金活動を行いまして、120万円をウクライナの文化協会に寄付させていただきました。

是非、来年の4月15日には、例会変更としてWFFの会場に集まっただいて、何らかの参加をしていただけたらと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

国際大会のメルボルンにつきまして、2023年5月27日より開催されます。

ガバナーナイトを開催いたしますので、是非観光がてら、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

また、来年の2月21日に名古屋名南ロータリーがホストでIMを予定しております。

講師に元中日ドラゴンズ監督の落合博満さんを予定しておりますので、是非全員登録をよろしくお願いいたします。

本日は、ご清聴をありがとうございました。



### 西名古屋分区ガバナー補佐訪問懇談会

とき 8月19日(金) 11:30~  
ところ 名古屋マリオットアソシアホテル  
17階「桐」  
出席者 ガバナー補佐 川辺 清次様  
分区幹事 高橋 司様  
分区副幹事 神谷 大徳様  
地区スタッフ 服部 浩明様

高村会長、岩佐副会長、三枝樹幹事、  
柳澤会長エレクト、藤掛副幹事

川辺ガバナー補佐が「クラブ計画書」を事前に読んでいただき、川辺ガバナー補佐が所属されている名古屋名南ロータリークラブと会員数や平均年齢が近いという点から、名古屋みなとロータリークラブへの会員増強への取り組み方、またパートナーズナイト・同好会など通常例会との違う取り組みが積極的に行われていることを評価していただきました。ロータリークラブは「親睦と奉仕」であり、奉仕に関しては地区補助金を上手く活用していただき、お金を単純に出すだけではなく、みんなの笑顔につながる奉仕にしてほしいとのご意見をいただきました。



## 第2回クラブアッセンブリー議事録

とき 8月19日(金) 13:30~  
ところ 名古屋マリオットアソシアホテル  
17階「ルピナス」  
出席者 ガバナー補佐 川辺 清次様  
分区幹事 高橋 司様  
分区副幹事 神谷 大徳様  
地区スタッフ 服部 浩明様

高村会長以下 15名  
司会進行 高橋 分区幹事

各委員会・委員長から活動方針・実施計画・状況報告を報告し、適宜質疑応答する形で進められました。

川辺ガバナー補佐からは、コロナ禍で「家族旅行」ができること、家庭集会で小グループによる交流ができることへの評価をいただき、奉仕に関して「国内でできること」としての取り組みに対する評価とともに地区補助金を活用することの助言をいただきました。またどのクラブでも同様な悩みである会員増強と退会防止、広報でのSNSなどをいかに活用できるか、など話し合われました。



## 名古屋中央ローターアクトクラブ例会出席報告

とき 2022年8月14日(日)  
ところ 緑の散歩道&BBQ 大会  
(ファンドレイジング事業)  
みなとRC出席者 村田 誠一君、大平 剛君





## 1. 各地で学友会総会が開催

新年度になり、各米山学友会では続々と総会が開催されています。

7月3日には、関西米山学友会が「YONEYAMA HARMONY～新しい未来への調和～」をテーマに学友会総会を開催し、203人が集まりました。3年ぶりに対面で開催された今総会では、学友会の活動報告に加え、新規奨学生を紹介、学友によるレクイエム音楽祭の演出では、世界平和を祈願する演奏、踊りを披露するなど、学友会の総会は大盛況となりました。また、ウクライナ学友が在籍する教育財団への寄付が集められ、世界平和への想いととも贈られました。

今総会で任期満了となった関スラ会長（大阪うつぼRC）は、「関西米山学友会のスローガンは、私が会長として務めさせていただいた2年間の、「日本から世界へ、世界から日本へ」から、「YONEYAMA HARMONY」に変わります。過去・現在・未来をつなぐ世代の調和、そして、人と人との調和を通じて米山の強化・拡張

を図ることで、より積極的な活動につながることを期待しております。多くの変化を迎える意義深い時間を、多くの米山ファミリーと一緒できて、とても嬉しかったです。私たちが笑顔で過ごした時間は、これからの1年間の活動に大きな力になってくれると思います」と、述べました。



## 2. 2023 学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学会委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で569校（前年度564校）。指定校からの被推薦者数は、1,901人（同1,804人）で、この中から新規奨学生約620人が選ばれます。今回、初指定校は9校。また、6地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、13

地区（同13地区）33校（同33校）となりました。各地区米山奨学会委員会では毎年、学校説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月4日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています

## 3. 寄付金速報 — 2022-23年度の始まりは？ —

2022-23年度の寄付金スタートは2億1,100万円、前年度と比べ約150万円の増加（普通寄付金:1.5%増、特別寄付金:1.3%減）となりました。新型コロナウイルス感染症が蔓延し始めた2019年度以降、初めて7月の寄付額で前年度を上回り、久しぶりに前年度増の数字で新年

度のスタートを切ることができました。感染症の収束がなかなか見えない昨今ですが、皆様の変なためご支援に厚く御礼申し上げます。今年度も、引き続きご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

## 4. ベトナム学友グループが2年ぶりに活動を再開

6月11日、背中に「超我の奉仕」の文字を刻むシャツを着て、ベトナム・ホーチミンの学友グループが2年ぶりに活動を再開しました。当日は7人のメンバーと、その家族を含めた総勢9人が参加し、4カ所の児童養護施設を訪問しました。

寄付したのは、インスタント麺13箱、お米75kg、調味料などの生活必需品、おむつ、牛乳、洗濯用洗剤、食器用洗剤、炊飯器（大:1個、小:2個）、フライパン、扇風機、アイロンなどの家庭用品、小学1年生用の教科書、子供用の衣類などです。また、パソコンとプリンターが今後寄付される予定とのことでした。

参加したメンバーは、「久しぶりに施設に訪問して、子どもたちに会えました。子どもたちと言っても、小学生から大学生まで、年齢の幅は様々です。会うのは2年ぶりでしたが、今でも子どもたちの、幼い頃の可愛い表情をよく覚えています。今回、私たちは愛情とエネルギー全開で、子供たちの身の回りのすべてをお世話させていただきました。私たちにくださった大切な一日のために、入念に準備してくださった施設の皆さまに心から感謝します」と、述べました。



## 5. 「再会 in 関東」開催まで1年

第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」がいよいよ2023年8月に開催されます。この大会は2年に1回、米山学友会の主催で行われるもので、今回も世界の米山学友が集い、ロータリアンとの絆を深める企画が盛りだくさん！来年8月に向けて、日本国内の各学友会による「チャリティ奉仕リーダー」も始まります。ロータリアンを対象とする募集企画もありますので、ぜひ参加をご検討ください。

日程：2023年8月5日（土）・6日（日）

8/5 10:00～ポスター発表（学友会活動・ビジネス紹介） 9:00～18:00 奉仕活動&文化体験  
14:30～17:30 本大会（百人合唱祭など）  
18:30～21:30 晩餐会

会場（5日）……つくば国際会議場、ホテルグランド東雲  
登録料……ロータリアン（ロータリアン学友含む）とご家族 ¥15,000、  
米山学友・奨学生 ¥7,000、そのほか学友のご家族、友人など¥7,000  
登録方法……来年から正式に登録用紙を配信する予定です  
問い合わせ先……世界米山学友による「再会 in 関東」実行委員会（yoneyamaworld@gmail.com）

※上記プログラム中の「ポスター発表（ビジネス or ご自身の活動紹介）」と「百人合唱祭（できれば元奨学生を誘ってペア参加）」はロータリアンからもご参加を募る予定です

月	日	今後の例会予定
8	26	例会変更 夜間例会「か茂免」17:30 受付
9	2	港友例会 17F「コスモス」
	9	例会変更 ガバナー公式訪問 名古屋丸の内 RC 合同例会 16F「アゼリア」
	16	敬老例会 17F「コスモス」
	23	休会
	30	卓話 17F「コスモス」
10	7	港友例会 16F「アイリス」
	14	休会
	21	例会変更 家族旅行会 10/22～23
	28	卓話 17F「コスモス」
11	4	休会
	11	例会変更 地区大会 11/12～13
	18	港友例会 17F「コスモス」
	25	休会